

フィリピン新民族主義者同盟（BAYAN）日本支部からの連帯メッセージ

**基地を撤去し、平和を築こう！
在日米軍基地を閉鎖しよう！**

2017年11月25日

新民族主義者同盟（BAYAN）日本支部は、真の平和をめざす日本の民衆の意志と権利への明らかな敵対である岩国における米軍基地の存在、および、米国が日本の反動政府と一体となってそれを拡大・強化しようとしていることに対する岩国の人々の継続するたたかいに対して、熱く戦闘的な連帯のあいさつを送ります。

岩国の民衆は今日まで10年以上にわたって米軍基地の存在とたたかってきました。私たちは米国と日本というふたつの帝国主義国間の強化される軍事同盟への反撃である皆さんのたたかいに心から敬意を表するものです。

周知のように、世界最大の帝国主義国である米国は、その利己的な経済的、政治的、軍事的利害のために、アジア太平洋地域の支配を強化し、この地域におけるパワーバランスを再編するためのあからさまな策動を行っています。トランプ大統領の下で、アメリカ帝国主義はこのかんの基地の拡張のみならず、大規模な米軍住宅を建設し、F35ステルス戦闘機を追加配備し、2018年5月までに61機の戦闘機を岩国に移駐させるなど、岩国海兵隊基地を大規模に強化しようとしています。それは岩国を東アジア最大規模の米軍基地へと変え、岩国を一万人の米軍関係者が駐留する街へと変貌させるものです。

同様に深刻な問題は、米軍岩国基地の存在が、日本の民衆の安全、そしてアジア太平洋地域全体の民衆の安全が脅かしているということです。米国と日本の双方の持続的な戦争挑発がもたらしている朝鮮半島での緊張の高まりは、私たち民衆の平和を脅かしています。米軍岩国基地は朝鮮半島に最も近い米海兵隊基地であり、米国の朝鮮民主主義人民共和国に対する公然・隠然の攻撃の出撃拠点として使われるかみしれず、そのことがさらに緊張をエスカレートさせています。

自由を愛する民衆として、私たちは日米帝国主義が私たちの生活を支配し未来を脅かすことを認めることはできません。

米軍岩国基地は帝国主義の支配の象徴であり、日本の民衆はそれに断固として抵抗しなければなりません。皆さんのたたかいは正当なものです。戦争の恐怖と帝国主義の悪を目撃してきた平和を愛する民衆として、私たちはこのたたかいにおいて皆さんの側に立っています。それは次の世代の未来につながる価値あるたたかいです。

私たち BAYAN 日本支部はそれゆえ、あらゆる形態での帝国主義の悪に抵抗するたたかいにおいて、そして、米国が日本の民衆の安全と主権を掘り崩し、平和の裡に生きたいという意志と願いにあからさまに敵対し、かつ日本政府がそれを許していることに抵抗するたたかいにおいて、皆さんと共にあります。

私たちの連帯を強化し、共通の敵に対して共にたたかきましょう！

日本とアジア太平洋から米軍基地を撤去しよう！
岩国基地強化をやめろ！
日米軍事同盟に抵抗しよう！
新たな朝鮮戦争反対！
米軍は日本とアジアから出ていけ！
国際連帯万歳！